

科目名	社会科・地理歴史科教育法Ⅱ					単位	2.0
担当教員	村松 保孝						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	1573

●授業のテーマ

社会科・地理歴史科のうち、地理分野の指導方法を研究する。

●到達目標

社会科・地理歴史科のうちの、地理分野の体系と構造を理解し、指導方法の基本的な知識・技能を習得していく。

●学習内容(授業概要)

今日の日本と世界の諸問題との関わりを意識化しつつ、社会科教育・地理歴史科教育がめざす目標の中で、地理分野の学習内容を理解し、授業実践例の検討を通して指導方法の基本的な知識と技能を学ぶ。その上にならば授業の指導案を作成し、模擬授業を実施し、互いに検討をしよう。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション 地理を教えることについて
2. 学習指導要領と地理教育の変遷、地理分野の体系と構造
3. 実践例の検討①世界の地域構成
4. 実践例の検討②世界の諸地域
5. 実践例の検討③日本の地域構成
6. 実践例の検討④日本の諸地域
7. 実践例の検討⑤世界の中の日本
8. 実践例の検討⑥調査、研究発表の方法
9. 指導案作成の方法 指導案作成①
10. 指導案作成②
11. 模擬授業①
12. 模擬授業②
13. 模擬授業③
14. 模擬授業④
15. 模擬授業を終えて まとめ

●準備学習・事後学習の内容

よりよい指導案・模擬授業を目指して学び、考察をしていくこと。
基本的に毎時末にミニレポートを提出する。

●成績評価方法・基準

平常点(出席・授業態度・ミニレポート) 40% 模擬授業 30% 期末試験(筆記またはレポート) 30%

●テキスト(必携)

授業時に指示する。

●参考文献／その他
授業の中で適宜紹介・連絡

●履修上の注意
特になし